



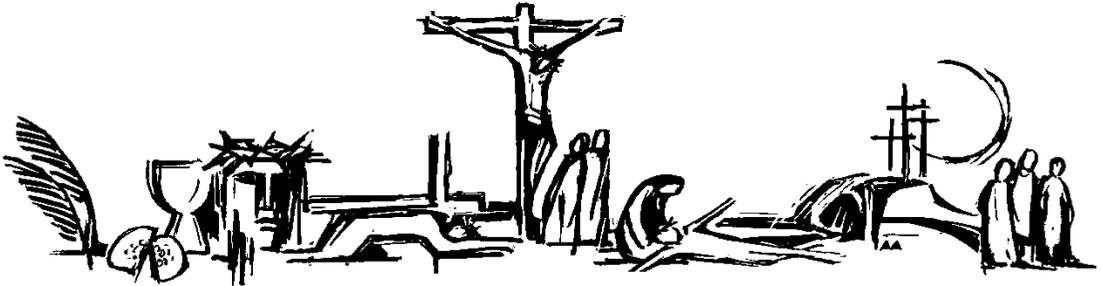
からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
第452号

## 今や、恵みの時、今こそ、救いの日

ロザイロ・ブラッドリー 神父



皆さん、私たちは2月18日(水)から四旬節に入ります。日本語で四旬節と言えば文字通り四十日間の季節ということになります。これは、イエス様が宣教生活を始める前に荒れ野に行かれて四十日間祈りと断食を行ったということを思い起こさせます。

四旬節に入ると、**施し、祈り、断食**という言葉をよく耳にしますが、この三つは表面的な行為を重視するのではなく、そこにある**心のあり方**を問いかけていると思います。それでこそこれらの行為は本当の意味で回心、つまり「神に立ち返ることのしるし」となります。回心するのは形を整えるようなものだけではなく、食事を減らしたりするような促しだけではなく、心を割って**自分の生活の根本的な態度を見つめ直す**招きなのです。ヨエル預言者に言わせれば、それは、「衣ではなく、心を引き裂く」(ヨエル2:13)招きではないかと思えます。

「心を引き裂く」つまり、内面から悔い改め、神のもとへ立ち返ることです。そのために、今度の3月1日(日)に行われる水巻教会の黙想会は私たちの霊性生活を振り返り、神に立ち返る良い機会となればと思います。黙想指導に来られる神父様のお話を聞き、赦しの秘跡を受けて、ミサに与って家に帰るのではなく、個人のために十分時間をとって、今までの自分の人生を振り返りながら黙想することが大事だと思います。四旬節が私たちにとって、本質に立ち返り、余分なものを捨て去り、神と隣人との和解の時となりますように。

希望の巡礼を終えて	2面
九州のベトナム語ミサの現状	3面
幼稚園から	4面
糸島教会からの使者	5面
委員会等報告	6・7面
お知らせ	8面

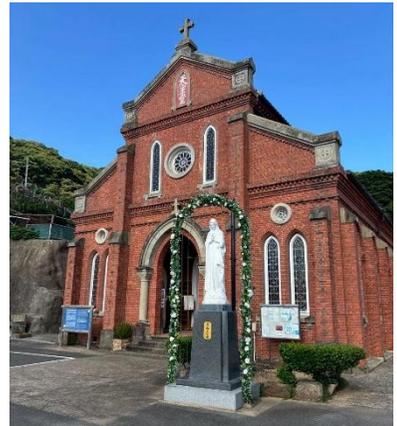
## 希望の巡礼を終えて

折尾地区 大原愛子

2025年聖年の間、巡礼指定教会を訪問すると、これまでの多くの罪が赦されるとのことで、これは行かなければと思い、まずは姉と家族と共に上五島を訪れ、七つの教会を巡礼しました。

特に心に深く残ったのは青砂ヶ浦教会です。教会建設のため女性たちが重いレンガを背負って山道を登っていく写真を見て言葉を失いました。

どの教会からも先人たちの命を懸けて守り繋いだ熱い信仰と祈りが伝わり、それが絶えることなく受け継がれ今の私達へと繋がっていることに、ただ感謝の気持ちでいっぱいになりました。 【写真は青砂ヶ浦教会→】



海外では出津教会を訪問しました。1882年ド・ロ神父様が私財を投じて建てた教会です。フランスから取り寄せたアンジェラスの鐘は今も鳴っているそうです。ド・ロ神父様をはじめ故郷に帰ることなく日本の地に生涯を捧げ眠っておられる多くの外国人宣教師の方々の存在に深い敬意と感謝を覚えます。



福岡教区内ではまず熊本県の大江教会、島崎教会、八代教会を訪問しました。特に印象に残ったのは八代教会です。聖堂の入口に殉教者の碑が立っており名前と年齢が書いてありました。その中にペトロ服部という6歳の男の子が目にとまり、殉教公園の案内があったので行くことにしました。道に迷いながら一時間以上かけてヘトヘトになりながらたどり着きました。公園には殉教者一人ひとりの碑が立っていました。6歳のペトロ服部は子どもながらも恐れることなく

【大天使ミカエル像↑】

お祈りをし、自ら首を差し出したそうです。

そして大名町教会、小倉教会を訪問しました。近くの教会でもありミサにも与かりたいと思い時間を調べ訪問しました。大名町教会では有志の方5名と小聖堂でミサに与りました。小倉教会では7時の朝ミサに与りミサ後信徒の方とお祈りをさせていただきました。

最後は佐賀教会です。朝ミサは6時からとのことで迷いましたが、行くことに決めました。ミサ後神父様と信徒の方ともお話ができ、心暖かく教会を後にしました。

今回の巡礼を通してどの教会にも必ずイエス様がおられ、日本だけでなく世界中にとともにおられるのだと改めて強く感じました。そのことを思うだけで希望がわいてきます。これこそが『希望の巡礼』だと強く思いました。罪の赦しを願って始めた巡礼でしたが、気がつけば私自身が大きなお恵みをいただいていたように思います。神に心より感謝いたします。

## 九州のベトナム語ミサの現状

岩本光弘

大分教区はかなり広いのですが、信徒数も少なく司祭も少ない状態です。ベトナム人の司祭はファミ神父が一人です。私がファミ神父と出会ったとき神父は宮崎の日南教会の主任神父でした。福岡教区でベトナム語ミサが始まるよりも早く、ファミ神父は大分教区でミサを始めていました。福岡教区の浄水通教会や熊本教会のミサに宮崎の日南から来てミサをしていました。神父は福岡の大神学校の卒業生で楽しい人です。私とは気が合って、ベトナム人信徒に問題があると直ぐに私に連絡してきましたし、ミサの後には必ず私に話をするようにしてくれましたので、大分教区の各地の青年たちに会いに行きました。

えびの市で働いていた20歳の女性の問題では、すぐに来て欲しいと電話がありましたが、相手の会社に行った時には、すでに本国の親や受け入れの修道会と話し合いが済んでいて、会社との話が済んだ後、その会社で働いている信者に囲まれて楽しく話をしました。

その後、森山司祭は神父を司教館所属でフリーにして各地に行けることにしましたが、司祭が少ないために昨年从中津教会の主任司祭になりました。そのため教区内の各地に行っていて大変多忙な日程で動いています。大分県内だけでなく、宮崎にも毎月いかれています。中津からだとは高速を使っても片道4時間かかります。

福岡教区でベトナム語のミサが浄水通教会で始まったとき、様子を見に行くことにしました。そこには以前水巻教会に来ていた青年も来ていて、再会を喜びました。この時、初めてベトナム語のミサに参加したので、様子が分からないと思い、毎回一番後ろの補助席に座っていました。何回か参加した時、ミサが終わった直後、ミサをしていたトワイ神父が祭壇から私の所に来て「あなたはカトリックの信徒ですか」と聞きました。翌月のミサの後にも同じように聞くのです。ミサのとき聖体拝領もしているのに、この神父は変なことを聞くと思いました。私の人相が悪いので信徒には見えなかったのでしょうか。ところが次の月のミサのあとに「今度留学生が洗礼を受けるので代父をして欲しい」と頼まれました。それから毎月出かけて行って復活祭のミサの時の洗礼式で代父を務めました。

先月のベトナム語ミサの後にチェン神父たちにこの話をすると、みんなが爆笑しました。「私は悪人の顔なので仕方がないね」というと、また爆笑しました。

9月に新しい司祭が誕生しましたので、福岡教区のベトナム語ミサの分担が変わることになりました。神父が二人なので第三日曜日のミサは15時から行橋、終わってから水巻に移動していましたが、11月から掛け持ちはなくして水巻のミサは第四日曜日16時からになりました。18時からだと、ミサの後に懇親会をしたりすると、少し遠いところからきている人の帰る時間が遅くなります。二人の神父は交代で来るそうです。

チェン神父からは水巻教会に来るベトナム人が増えてきているので、これからは彼らが水巻小教区の中で働くことを考えて欲しいと言われていています。皆さんも一緒に考えてください。

青年会などを彼らと一緒にスタートさせてはどうでしょうか。



## 水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 2月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

### 〈水巻聖母幼稚園〉



寒い日が続いていますが、寒さに負けず元気に園庭で遊んでいる子どもたちです。無事に新しい年を迎え、幼稚園も3学期を迎えました。始園式では、A組が3学期に頑張りたいことを立派に発表してくれました。今年も沢山のことに挑戦する子ども達を見守っていきたいと思います。



A組が凧作りを行いました。自分たちの好きな絵を描き、自分だけの凧を作りました。凧揚げに行く日をとっても心待ちにしている子どもたちです。お仕事参観も始まり、保護者にお仕事を見てもらうことにも嬉しさを感じている子どもたちです。今年も様々な行事を経験し、楽しんで過ごしていきたいと思います。

TEL : 093 201 9559

e-mail : [coutactus@mizumakiseibo.ed.jp](mailto:coutactus@mizumakiseibo.ed.jp)

### 〈マリア子どもの家〉



明けましておめでとうございます！本年もどうぞよろしくお願いいたします。今年も、色々な経験をして、元気に楽しく過ごしたいと思います。新年が始まり、寒い日もありましたが、子ども達は幼稚園の園庭で、滑り台を滑ったり、フープを並べて跳んだりして、身体を動かして遊んでいます。畑では、平均台の上を歩いたり、またがってみたりいろいろな歩き方を試して楽しんでいます。

時々、ぶつかりそうになることもありますが、よけたり、よけられたりしながら、進んでいますよ。寒さに負けず、寒い冬を乗り切りたいですね！



TEL : 050 5212 7759

[https : www.mariahouseofchildren.jp](https://www.mariahouseofchildren.jp)

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 水口 由美

教職員 一同

1月18日

糸島教会からの使者



糸島教会の三人の信徒の方が来られました。

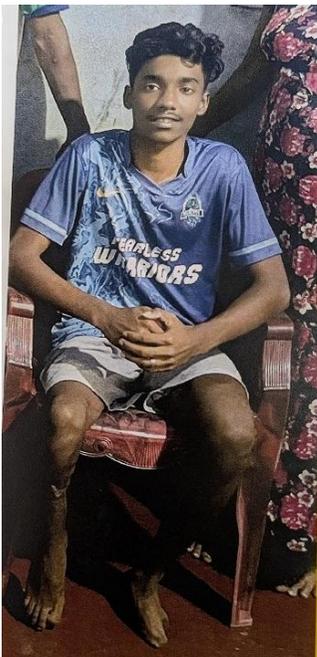
【スリランカ避難民少年の手術のための募金のお願い】

★スリランカの内戦(1983～2009年)当時1歳で爆撃を受け、両脚を負傷した少年チュランは両親や家族を失いお爺さんに育てられました。カトリック教徒は軍からの略奪暴行によって故郷の村には帰れずハレルヤ村の避難民キャンプで窮乏生活を続けています。壊疽と感染症になる前に脚を切断して義足を着ける費用など工面できる状況ではありません。

文化人類学研究者の初見かおりさん(糸島教会、西南学院大学准教授)は内戦が続いていた2003年頃から現地調査をされていて爆撃を受け両脚を負傷した少年と遭遇されていて、帰国後もその少年の生死を心配されていました。昨年再び現地調査に訪れたところ立派に成長した16歳の少年チュランとの再会を果たされました。両脚を切断して義足を着ければ今よりもっと働いて自立できる～という希望を持っている事を知った初見さんは、同じ信仰に生きる少年の夢を叶えるため、信徒の皆様にも協力をお願いできないものかと募金活動を始められました。オブレート会司祭や他の日本人文化人類学、現地の医者などと連携してスリランカの福祉向上のために研究が続けられています。

日本の貨幣価値が2分の1だとお聞きして我々水巻教会の信徒も、初見さんの思いに賛同して皆が次々に寄付させて頂きました。

チュラン少年の手術、義足が速やかに実現されて1日も早く彼の希望が叶えられるように祈ります。



## 委員会等報告

2026年1月分

## 1月度小教区委員会 1月11日

## 1. 行事予定

- ・ 2月 1日(日) 9時半～ミサ
- ・ 2月 8日(日) 9時半～ミサ  
ミサ後～教会学校、灰の準備
- ・ 2月15日(日) 9時半～ミサ  
ミサ後～典礼委員会
- ・ 2月18日(水) 灰の水曜日  
ミサ 10時～、 19時30分～
- ・ 2月20日(金) 抱僕 炊き出し支援
- ・ 2月22日(日) 四旬節第一主日  
洗礼志願式、  
ミサ後～教会学校 役員会  
16時～ベトナム語ミサ
- ・ ゆるしの秘跡(地区ごとに実施)  
2月22日(日) ミサ前  
8:30～9:00 芦屋・遠賀地区  
3月1日(日) 黙想会后 林神父様  
折尾・高須青葉地区  
3月15日(日) ミサ前  
8:30～9:00 梅の木・吉田・中間地区  
3月29日(日) ミサ前  
8:30～9:00 赤間・海老津地区  
上記時間帯以外でお願いしたい方は、随時相談ください。
- ブラッドリー神父様不在日(他教会での黙想会のため)  
3月1日、3月8日、3月22日

## 2. 議題

(1) 各専門委員会および代表委員(営繕、納骨堂、冠婚葬祭)、北九州地区宣教司牧評議委員より

## ① 広報委員会

- ・ 特になし

## ② 典礼委員会

- ・ ミサの式次第を更新する準備を進めている。

## ③ 総務委員会

- ・ 特になし

## ④ 財務委員会

- ・ 財務委員長より 2026年度予算案の説明があり、承認された。

## ⑤ 営繕の部

- ・ 蛍光灯のLED化を完了した。
- ・ 自走介助兼用電動車いすを購入した。

(22万円)

## ⑥ 納骨堂管理の部

- ・ 特になし

## ⑦ 冠婚葬祭の部

- ・ 葬儀マニュアルを作成中。1月25日に素案の確認、これからの通夜・葬儀のあり方についての検討を役員、典礼委員長、納骨堂管理委員とともに実施する。

## ⑧ 北九州地区宣教司牧評議会

- ・ 次回1月18日に開催予定。

## (2) その他

## ① 待降節、降誕祭の振り返り

- ・ 宣教に生かすという意識をもっと働かせ

たい。日頃来ていない家族の方や友達を連れてくる方もいる。具体的なアイデアとしては、家族と一緒に座れるように配慮する、参加者を紹介する、簡単なプレゼントを渡すといった取り組みもいいのではないかな。

・子どもをもっと生かせる工夫、子どもたちの印象に残るような工夫がほしい。

・12月28日、聖家族のミサでは、家族で奉納する、家族で共同祈願を唱えるなど、家族を意識した取り組みをしてもよかったですのではないかな。

・1月1日ミサの時間変更が前週のミサのお知らせで伝えられたが、来られていない人もおり、当日早く来た人がいた。帰られた方もいたようだ。このような場合は、連絡網を活用していく必要がある。お御堂入り口に時

間変更の掲示もしておくべきだった。

②福岡教区100周年に向けて「未来に開かれた教会」としての活動

・青少年を呼び戻す、ベトナムの方との交流を深めるための具体的な取り組みを考えていきたい。

③募金活動について

・福岡教区司祭集会で呼びかけがあった「スリランカ避難民少年のための募金」を3月末日まで実施する。

・スリランカ内戦時に1歳だった少年が、クラスター爆弾で両足を負傷。16歳となった今、足の壊疽が進み、足の切断、義足購入のための費用の工面を緊急に要しているとのこと。



### 主の降誕・夜半ミサ的一幕 幼い天使がイエス様をお連れしました





# 2月のみしらせ

## ★灰の水曜日(大斎・小斎)★

日 時：2月18日(水)  
10時～、19時30分～

## ★街頭募金★

教会内募金箱	48,460円
教会学校	61,730円
合計	110,190円

集まった募金はカトリック大分司教区大分教区カリタス「佐賀関大規模火災募金」へ12月23日に送金しました。

ご協力、ありがとうございました。

お礼の手紙が来ていますので、聖堂後ろに掲示しています。ご覧ください。

## ★降誕祭 祝日献金★

66,438円  
(12/24 36,706円)  
(12/25 29,732円)

ご協力、ありがとうございました。

## ★抱樸 炊き出しボランティア協力★

日 時：2月20日(金)  
9:00～13:00 弁当作り  
水巻教会信徒会館  
19:00～20:00 弁当配布  
勝山公園(駐車場:子ども図書館裏手)  
20:00～21:00 小倉パトロール(徒歩で巡回)  
小倉駅北側ファミマ前集合・解散  
聖堂後ろに用紙を置いていますので、ご協力いただける方は、名前をご記入ください。

## ★各募金の中間報告★

7月27日から12月28日までに集まりました募金について、第10回目の送金を12月29日に行いました。

ガザ人道支援 103,651円

ミャンマー地震支援 83,201円

ありがとうございました。引き続きご協力をお願いします。

## ★ゆるしの秘跡について★

今回は日にちを分散して、地区ごとに行います。

2/22(日) ミサ前8:30～9:00

芦屋・遠賀地区

3/1(日) 黙想会后 林神父様

折尾・高須青葉地区

3/15(日) ミサ前8:30～9:00

梅の木・吉田・中間地区

3/29(日) ミサ前8:30～9:00

赤間・海老津地区

都合が合わない方、上記時間帯以外でお願いしたい方は、神父様に相談ください。

## 人-ひと

### 【帰天】安らかに！

1月6日  
◇テレジア 山本 キリさん(梅ノ木地区)